

経営比較分析表（令和5年度決算）

兵庫県 はりま姫路総合医療センター

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	500床以上	自治体職員
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	35	対象	透Ⅰ訓ガ	救臨がへ災地輪
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
5,426,863	70,008	非該当	非該当	7：1

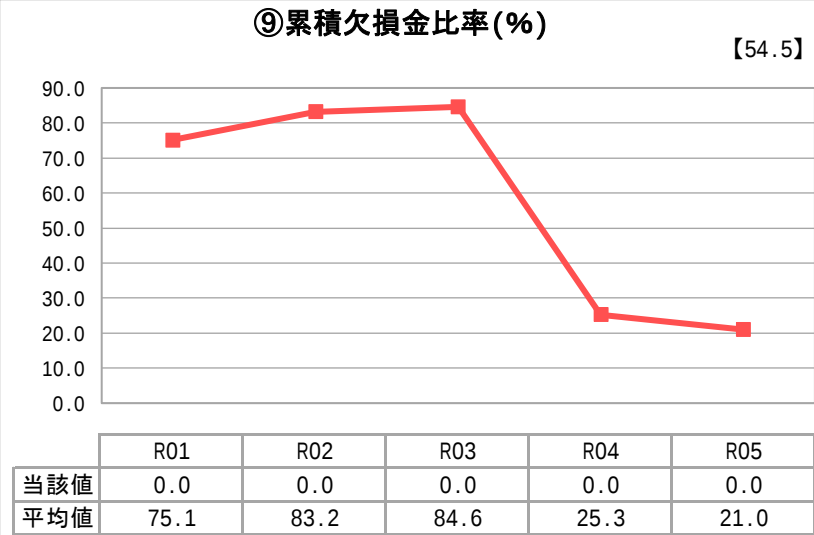
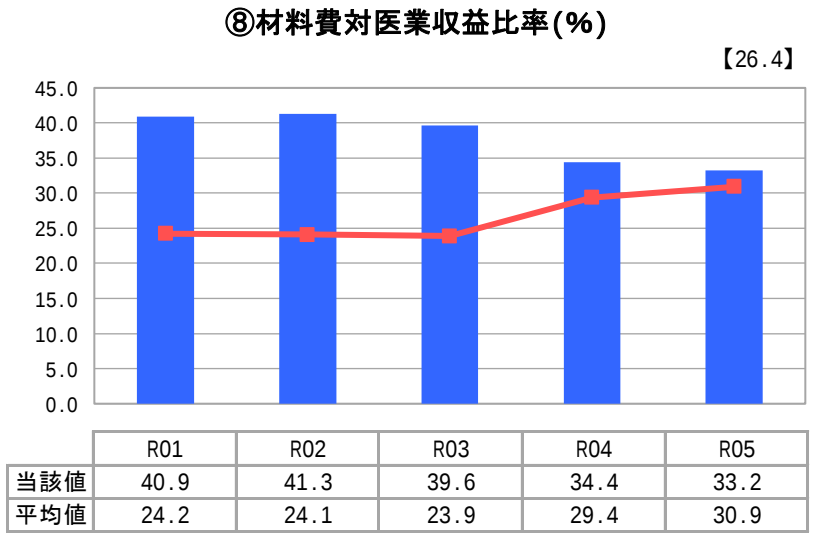
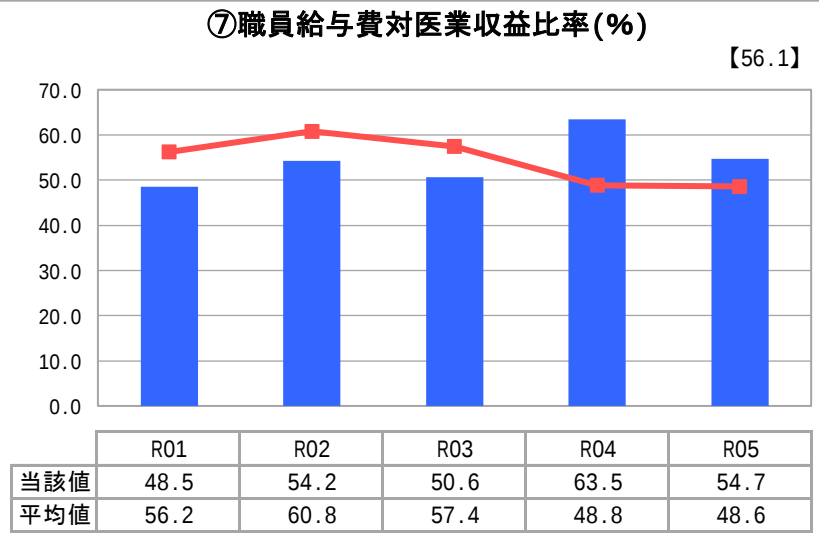
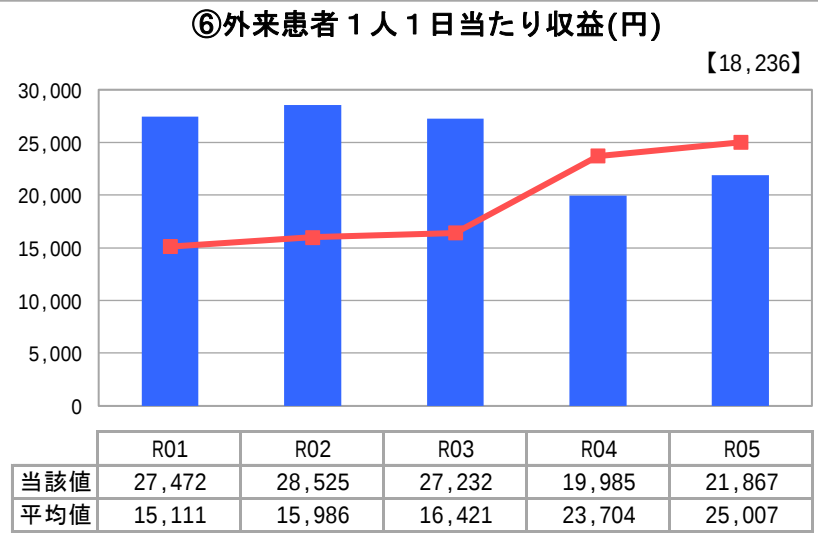
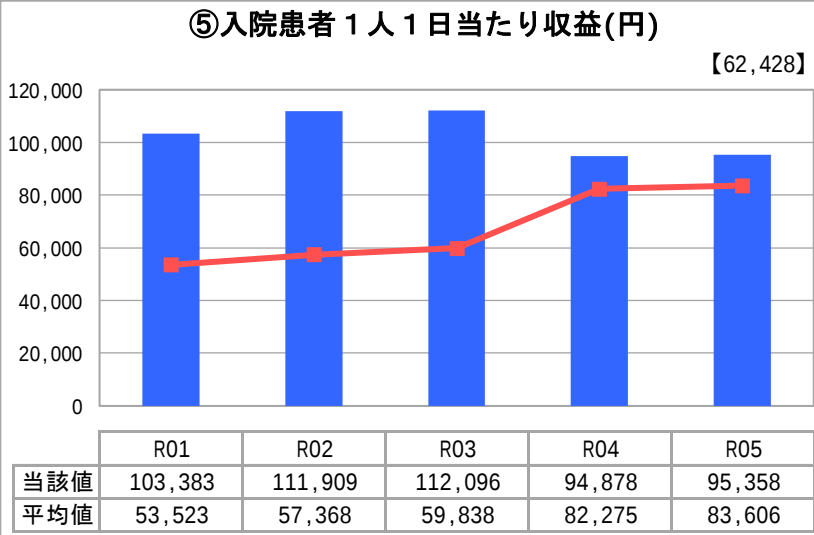
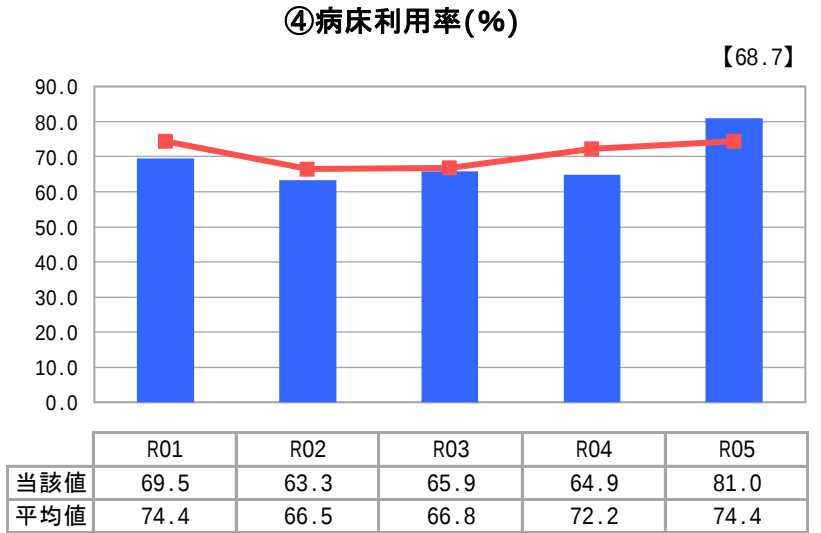
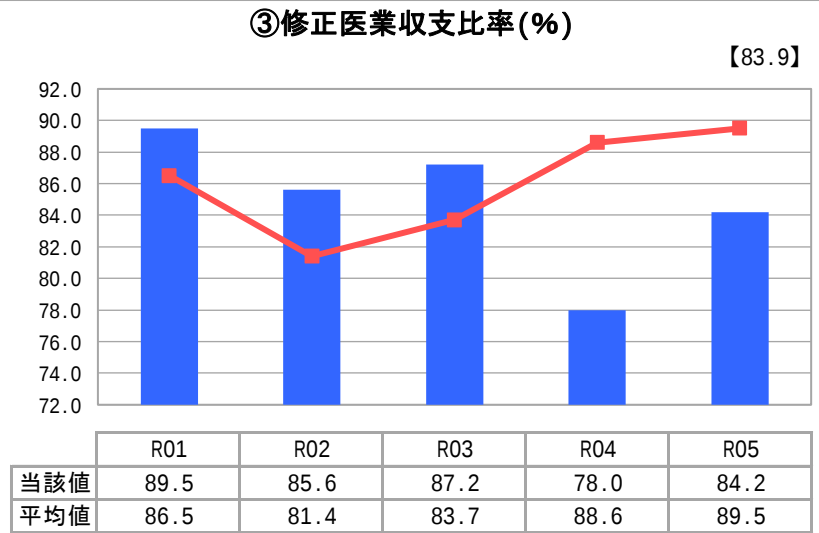
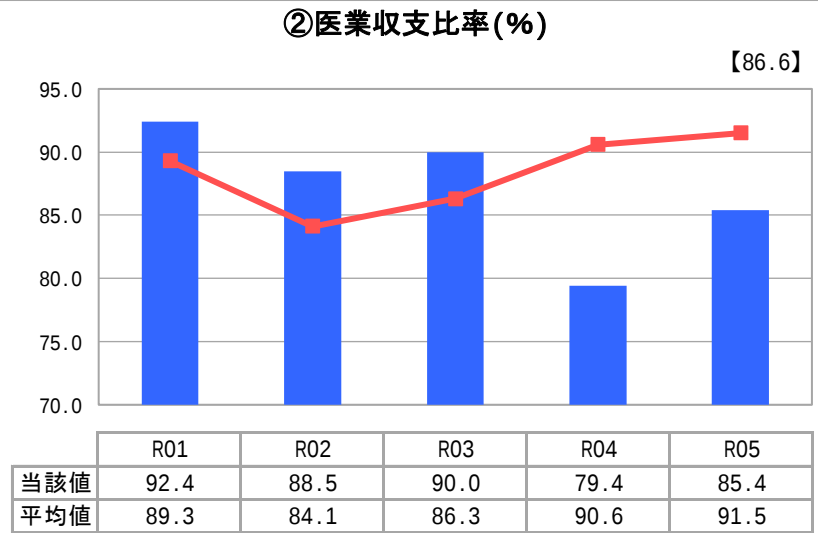
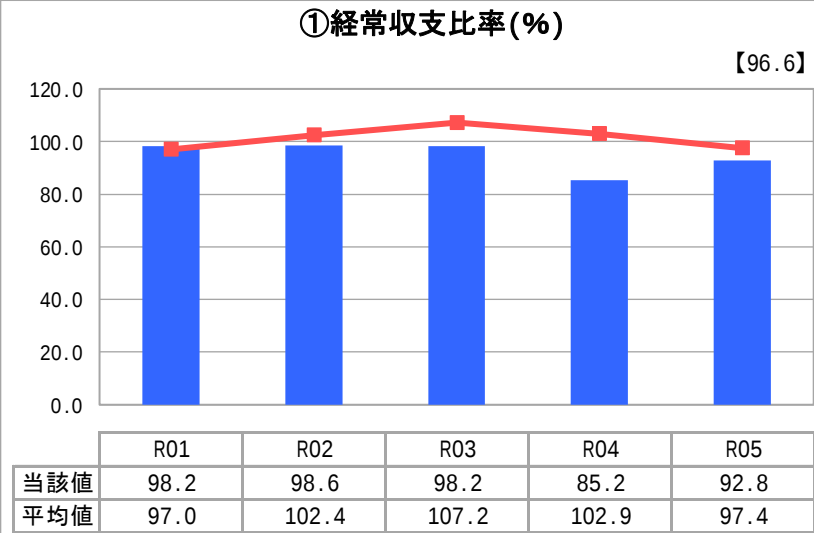
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 末…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

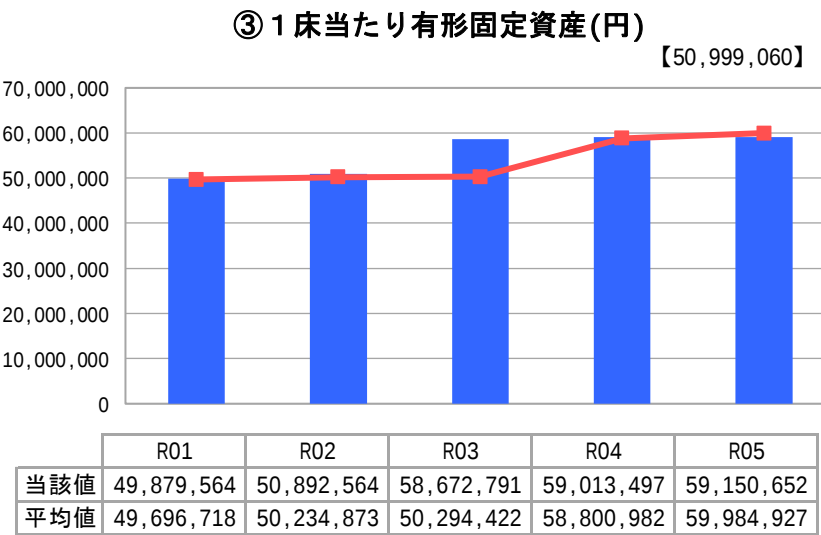
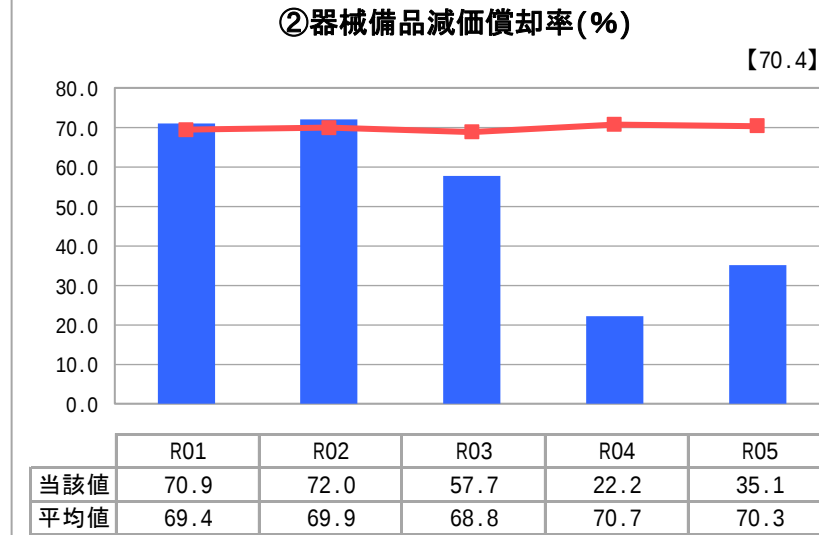
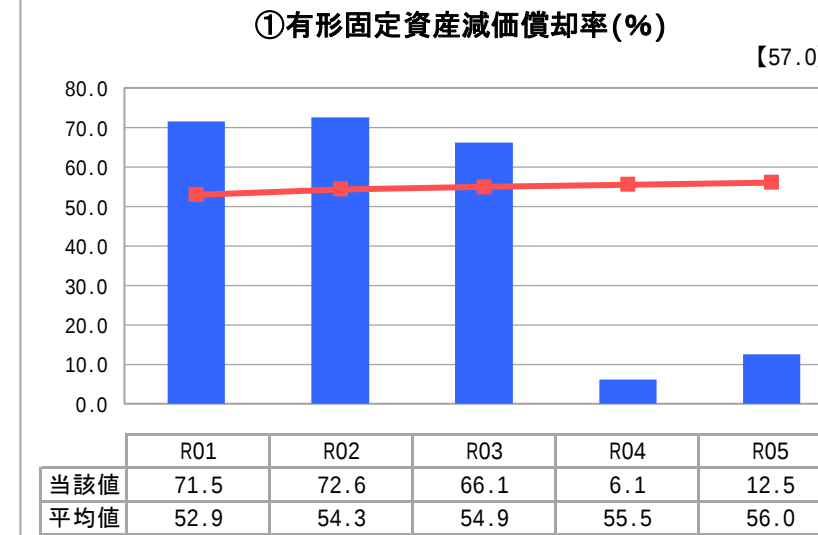
許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
720	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
16	-	736
最大使用病床（一般）	最大使用病床（療養）	最大使用病床（一般＋療養）
720	-	720

グラフ凡例
■ 当該病院値（当該値）
— 類似病院平均値（平均値）
【】 令和5年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。

経営強化に係る主な取組（直近の実施時期）

機能分化・連携強化 （従来の再編・ネットワーク化を含む）	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
- 年度	- 年度	- 年度

I 地域において担っている役割

- 総合的な診療機能を活かした高度専門・急性期医療の提供
- 圏域における最後の砦としての救急医療の充実
- 臨床研修センターを中心とした若手医師等の医療人材育成
- よりよい医療を目指した臨床研究や新しい医療機器開発の推進

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

令和5年度は開院2年目を迎え、令和4年度に比べて、病床利用率などの業務量の拡大、入院・外来単価などの診療密度の高度化が進んだ結果、経常収支比率などの健全性指標、給与費比率などの効率性指標が好転した。なお、令和3年度以前のデータは旧姫路循環器病センターのものであり、病院の規模・性格が異なるため、単純な比較はできない。

2. 老朽化の状況について

令和4年度の新病院開設に伴う建物新築・機器更新により、減価償却率は低い水準にとどまっている。

全体総括

令和5年度は開院2年目フルオープンにより稼働病床数が640床から736床に拡張した結果、業務量が拡大したものの、コロナ禍における患者の受療行動の変化等により、いまだ本格稼働への途上であり、病院のポテンシャルを十分に発揮するには至っていない。給与費や材料費等の増加が顕著となっている中、量の拡大と質の向上をさらに追求し、引き続き経営の健全性と効率性を高めていく。